



# SonicOS 7 ダッシュボード

管理ガイド  
--- TZ シリーズ用

SONICWALL®

# 目次

ダッシュボード .....	4
システム .....	5
デバイス .....	5
サマリ .....	6
トラフィック分布 .....	7
上位ユーザ .....	8
観測された脅威 .....	8
サービス サマリ .....	9
洞察 .....	9
ネットワーク .....	10
上位アプリケーション .....	10
上位アドレス .....	11
上位ユーザ .....	13
上位ウェブサイト格付け .....	15
上位国 .....	16
脅威 .....	17
上位ウイルス .....	17
上位侵入 .....	17
上位スパイウェア .....	17
上位ボットネット .....	18
パケットフィルタリング .....	18
アクセス ルール遮断 .....	19
アプリケーション ルール遮断 .....	19
遮断 .....	19
ボットネット .....	19
受信バイト数 .....	19
送信バイト数 .....	19
破棄 .....	19
始動者バイト .....	19
侵入 .....	20
場所 .....	20
応答者バイト .....	20
スパイウェア .....	20
ウイルス .....	20
アクセス ポイント .....	21
機能上の制限 .....	21
アクセス ポイント スナップショット .....	22
アクセス ポイント オンライン/オフライン .....	22

クライアント参加 .....	22
リアルタイム帯域幅 .....	22
クライアント報告 .....	22
OS 種別 .....	23
無線 .....	23
上位クライアント .....	23
リアルタイム クライアント監視 .....	23
クライアント報告とクライアント監視フィルタリング .....	23
<b>キャプチャ ATP .....</b>	<b>25</b>
キャプチャ ATP のダッシュボード .....	25
<b>トポロジ .....</b>	<b>27</b>
トポロジ表示の管理 .....	27
トポロジ表示でのアクセス ポイントの管理 .....	28
アクセス ポイントの編集 .....	28
統計の表示 .....	28
アクセス ポイントの状況の監視 .....	29
アクセス ポイントの削除 .....	29
<b>法的情報 .....</b>	<b>30</b>
<b>API .....</b>	<b>31</b>
<b>SonicWall サポート .....</b>	<b>32</b>
このドキュメントについて .....	33

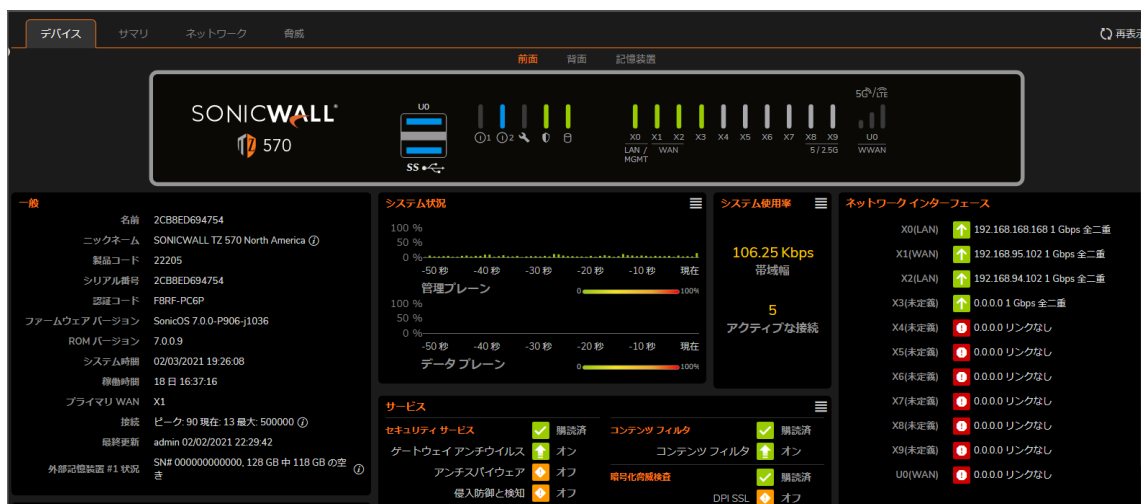
# ダッシュボード

ダッシュボードには、システム、アクセスポイント、キャプチャ ATP、WWAN、トポロジ用の監視表示が含まれています。

- 「システム」では、「サマリ」タブに「ネットワーク」、「脅威」、「デバイス」の詳細情報の概要が表示されます。「サマリ」モジュールが、これらの各特性に関するデータレポートを提供します。
  - 「アクセスポイント」オプションは、接続されているオンラインおよびオフラインのすべてのアクセスポイントからなるアクセスポイントスナップショット、アクセスポイントに関連付けられているクライアント、帯域幅消費量、クライアント報告、リアルタイムクライアント監視を提供します。
  - 「キャプチャ ATP」は、疑わしいコードを分析するクラウドベースのネットワークサンドボックスを提供します。
- 「WWAN」は、使用環境に接続されている3G/4G/LTE デバイスを視覚化します。
- 「トポロジ」は、ネットワークマッピングと接続デバイスを表示し、関連付けられているシステムの概要を示します。

## システム

「ホーム | ダッシュボード > システム | デバイス」表示は、SonicOS への初回ログイン時に表示される既定の表示です。ここでは、状況の概要と、インフラ内に含まれるデバイスに関して「ネットワーク」表示と「脅威」表示で設定されたレポートを確認できます。「ホーム」表示は、以下を含む大部分の作業の出発点とと考えてください。



### トピック:

- サマリ
- ネットワーク
- 脅威
- デバイス

① | **重要:** オンプレミスの Analytics に実装されている場合、SonicOS でゼロ タッチはサポートされません。

① | **補足:** 「概要」セクションで使用可能な情報は、他の表示で選択した表示種別によって異なります。

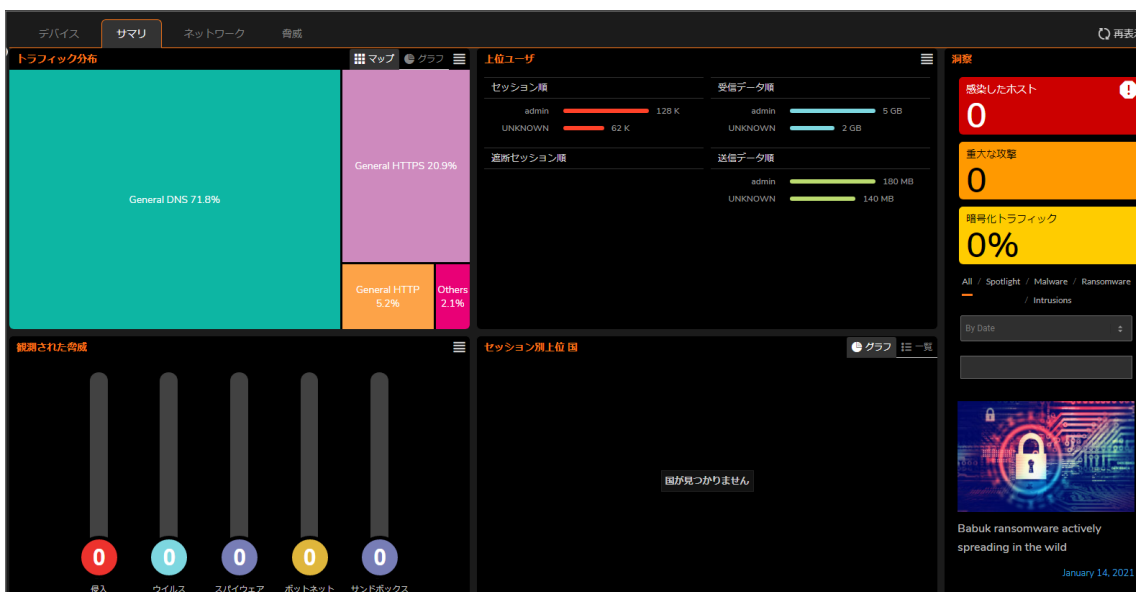
## デバイス

「ホーム | ダッシュボード > システム | デバイス」表示には、システムに接続されている装置の関連情報が表示されます。デバイスに関する一般的な詳細情報を示すウィンドウ サマリが、テーブルのグループとして表示されます。これらの表示内では、デバイスの前面、背面、ストレージの表示だけでなく、ライセンス、高可用性データ、システム状況なども確認できます。



## サマリ

「ホーム | ダッシュボード > システム | サマリ」にある「システム サマリ」は、セキュリティ インフラの状態の概要を提供します。見やすく、色分けされたインジケータでアクティビティを要約しています。「システム サマリ」を確認すると、調査が必要な問題の有無が一目でわかります。



「システム サマリ」には、デバイスと、生成されているトラフィックを表したものが表示されます。また、拡大/縮小できる地図を使用して、デバイスを地理的に表示することができます。デバイスは地図上にマークされます。

次の表に、「システム サマリ」を構成する要素を示します。

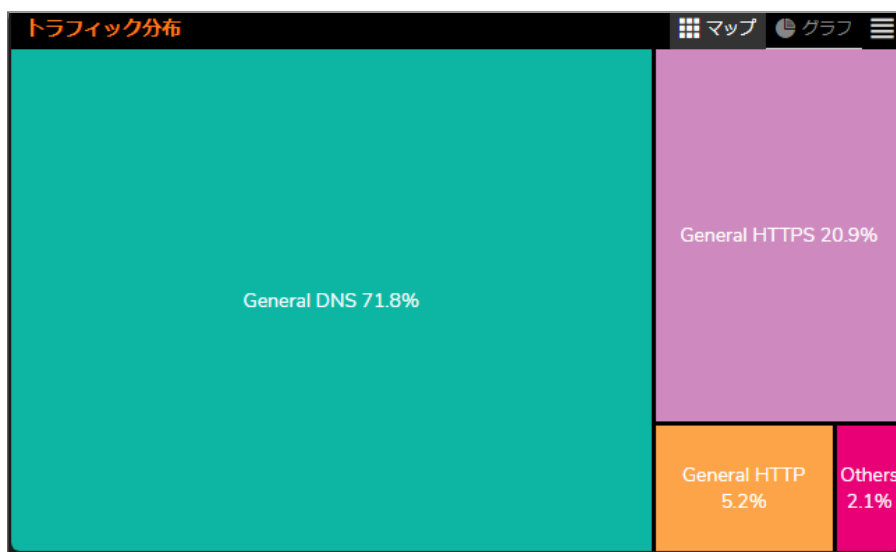
### サマリの概要

機能	説明
トラフィック分布	脅威とその位置を含む、インフラ内のすべてのトラフィックを表示します。

機能	説明
上位ユーザ	システムに接続しているユーザに関するデータを提供します。
観測された脅威	システム接続レポートが開始された脅威の数を追跡します。
サービス サマリ	ネットワーク内で使用できる(または使用できない)すべての動作中/停止中および購読済/未購読のサービスの概要を提供します。

## トラフィック分布

「トラフィック分布」ウィンドウは、脅威とその位置を含む、インフラ内のすべてのトラフィックを表示します。脅威は、世界地図の上に視覚的に配置されます。マウスのローラーを使用して、脅威を拡大/縮小することができます。この種のデータを使用して、利用できるすべての情報を深く掘り下げて調べることができます。



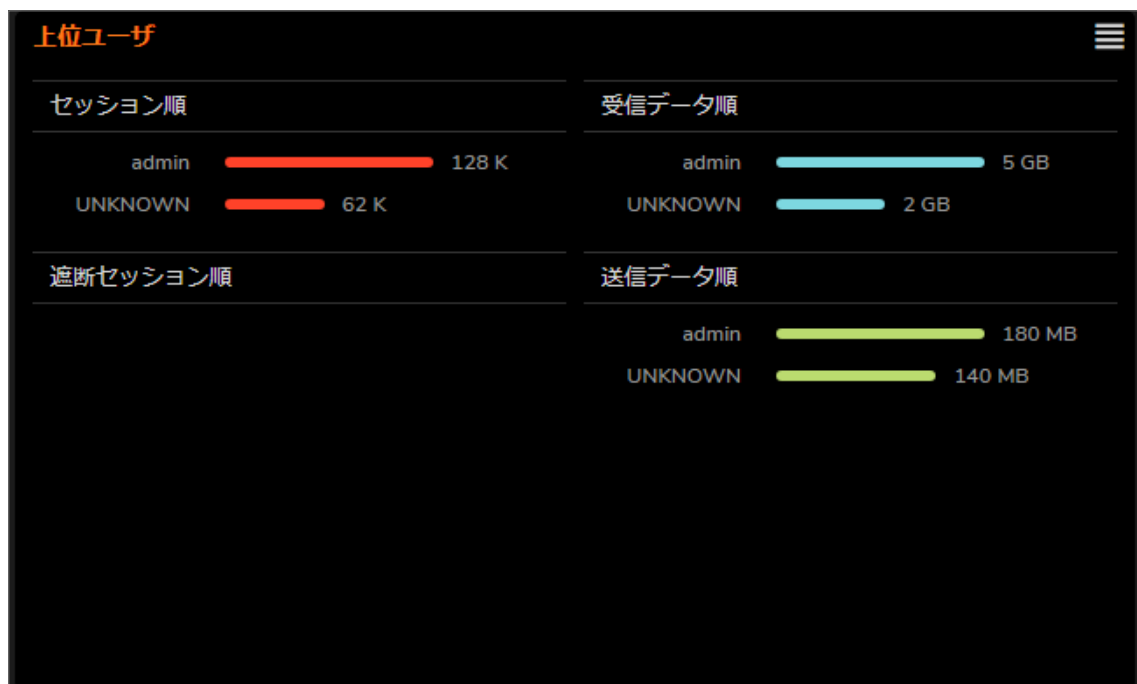
「トラフィック分布」には、デバイスと、生成されているトラフィックを表したものが表示されます。このウィンドウでは、拡大/縮小できる地図を使用して、デバイスを地理的に表示することができます。デバイスは地図上にマークされます。

この地図は、プライベート IP、ファイアウォール、脅威、受信トラフィック、送信トラフィックに関する情報を提供します。

「トラフィック マップ」セグメントでも、詳細情報をドリルダウンすることができます。拡大/縮小を行うには、世界地図上でマウス ホイールを使用するか、地図の左側にある縦方向の + と - のスライダーを使用します。その他の詳細情報をドリルダウンするには、地図上の旗やアイコンを選択します。

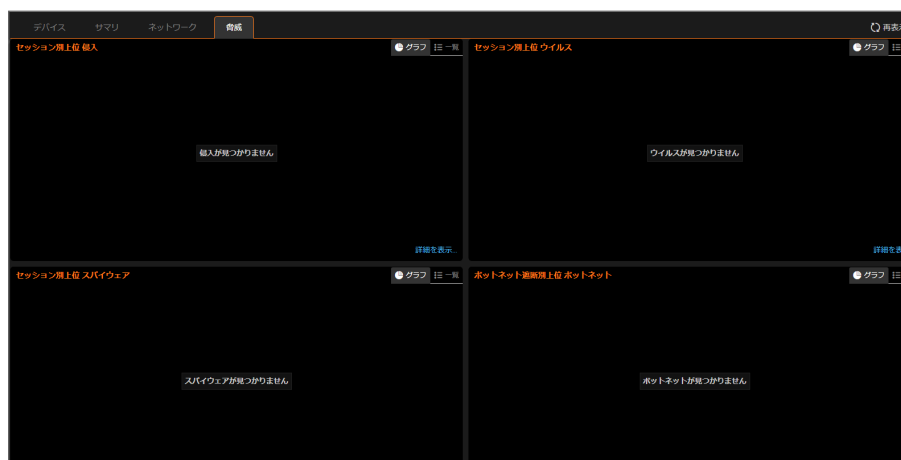
## 上位ユーザ

「上位ユーザ」レポートウィンドウは、システムに接続しているユーザに関するデータを提供します。セッション、受信バイト、送信バイト、遮断バイトなど、数種類のオプションでフィルタすることによって、ユーザレベルのセッションとアクティビティを追跡できます。



## 観測された脅威

「観測された脅威」は、システム接続レポートが開始された脅威の数を追跡します。既定の表示は「接続の総数」ですが、「脅威」ドロップダウンリストの上位の侵入、ウイルス、スパイウェア、ボットネットでフィルタすることができます。使用可能な各種脅威レポートを確認するには、「ホーム | ダッシュボード > システム | 脅威」に移動します。使用可能なフィルタ オプションを展開するには、各ウィンドウのオプション アイコンを選択します。





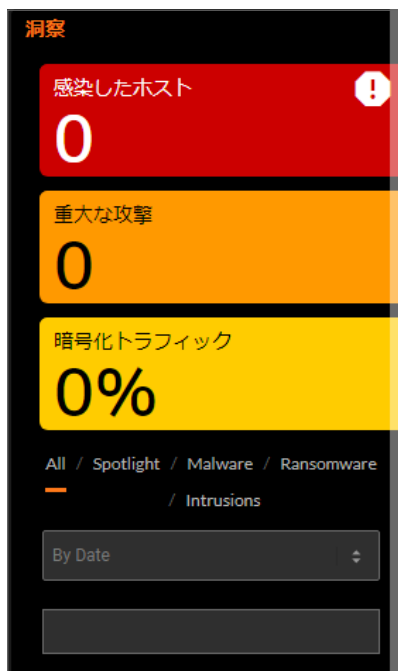
## サービス サマリ

「サービス サマリ」ウィンドウは、ネットワーク内で使用できる（または使用できない）すべての動作中/停止中および購読済/未購読のサービスの概要を提供します。

サービス		
<b>セキュリティ サービス</b>	✓ 購読済	
ゲートウェイ アンチウイルス	↑ オン	
アンチスパイウェア	◇ オフ	
侵入防御と検知	◇ オフ	
地域 IP フィルタ	◇ オフ	
ポットネット フィルタ	◇ オフ	
アプリケーション制御	◇ オフ	
<b>コンテンツ フィルタ</b>	✓ 購読済	
コンテンツ フィルタ	↑ オン	
<b>暗号化脅威検査</b>	✓ 購読済	
DPI SSL	◇ オフ	
DPI SSH	◇ オフ	
<b>アンチスパム サービス</b>	✓ 購読済	
アンチスパム	◇ オフ	

## 洞察

「洞察」ウィンドウは、セキュリティ インフラ全体の状況の概要を提供します。このウィンドウは、見やすく、色分けされたインジケータでアクティビティを要約しています。「洞察」を確認すると、調査が必要な問題の有無や、スポット ライティング、マルウェア、ランサムウェア、侵入、またはこれらすべてを使用した追加のフィルタリングが一目でわかります。



# ネットワーク

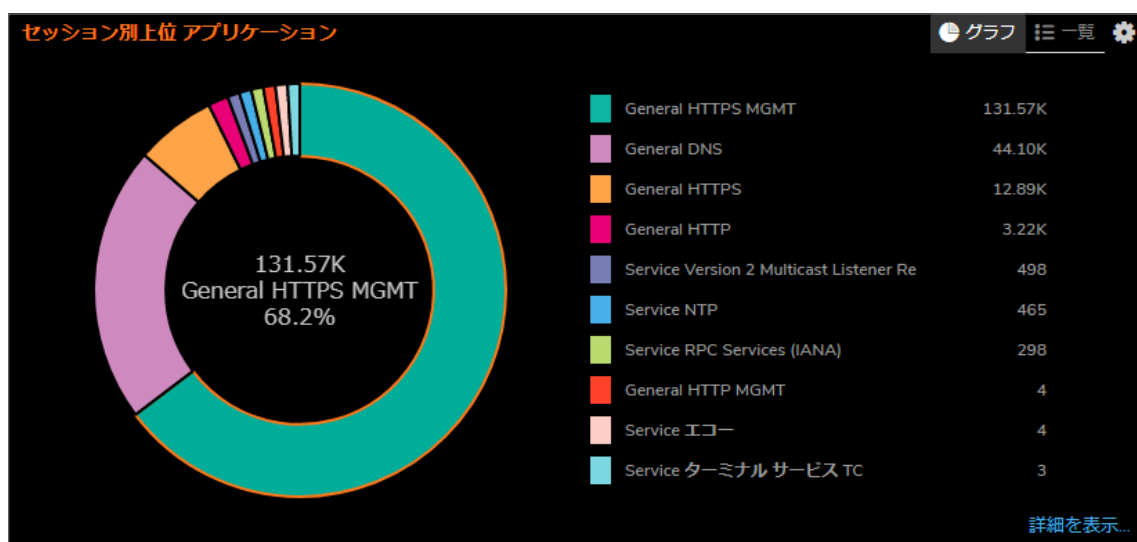
「ネットワーク」表示は、上位のアプリケーション、アドレス、ユーザ、ウェブサイト格付け、国などを表示するセッションレポート ウィンドウを提供します。

トピック:

- 上位アプリケーション
- 上位アドレス
- 上位ユーザ
- 上位ウェブサイト格付け
- 上位国

## 上位アプリケーション

「上位アプリケーション」ウィンドウは、ファイアウォールを流れるすべてのアプリケーションを 1 秒あたりのビット数で示します。



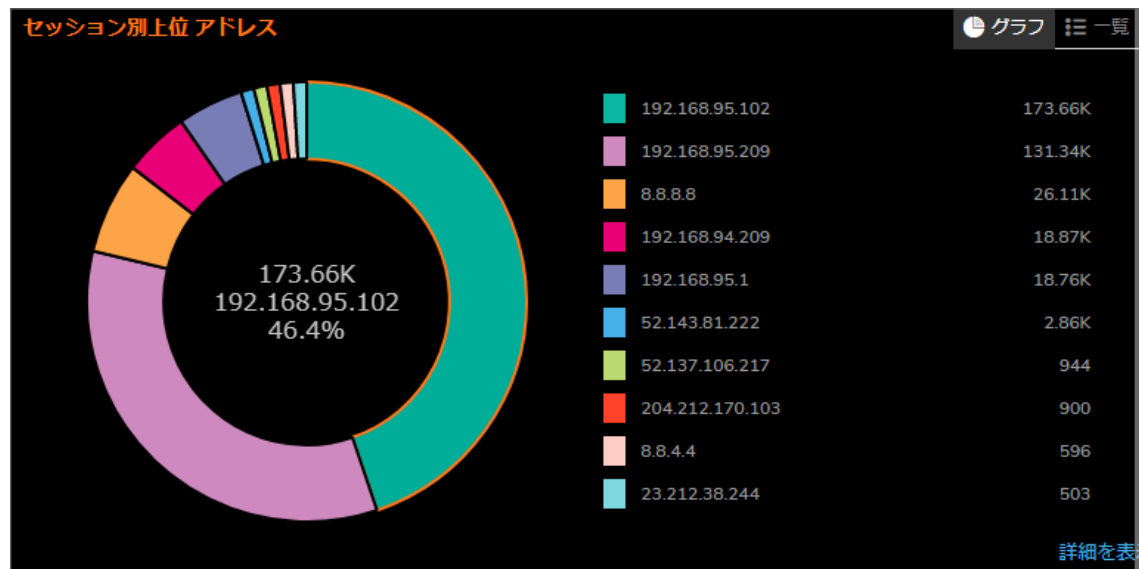
以下の項目別の「上位アプリケーション」を含む数種類のオプションでフィルタすることによって、他のアプリケーションレベルのトランザクションとアクティビティも追跡できます。

- 始動バイト
- 応答バイト
- アクセス ルール遮断
- アプリケーション ルール遮断
- 位置
- ボットネット遮断
- ウイルス
- 侵入
- スパイウェア

「監視 | AppFlow > AppFlow 報告 | アプリケーション」にあるすべてのアプリケーション フィルタリングに関する詳細なレポートを確認するには、「詳細を表示」を選択します。

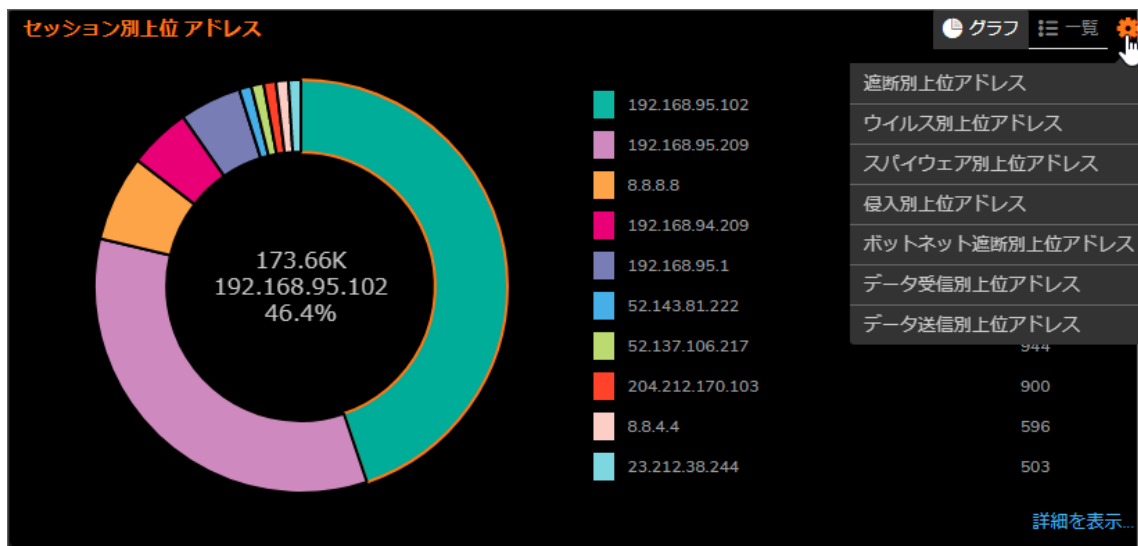
## 上位アドレス

「セッション別上位アドレス」レポートは、システムに接続している IP アドレスに関するデータを提供します。



以下の項目別の「上位アドレス」を含む数種類のオプションでフィルタすることによって、IP アドレスレベルのトランザクションとアクティビティを追跡できます。

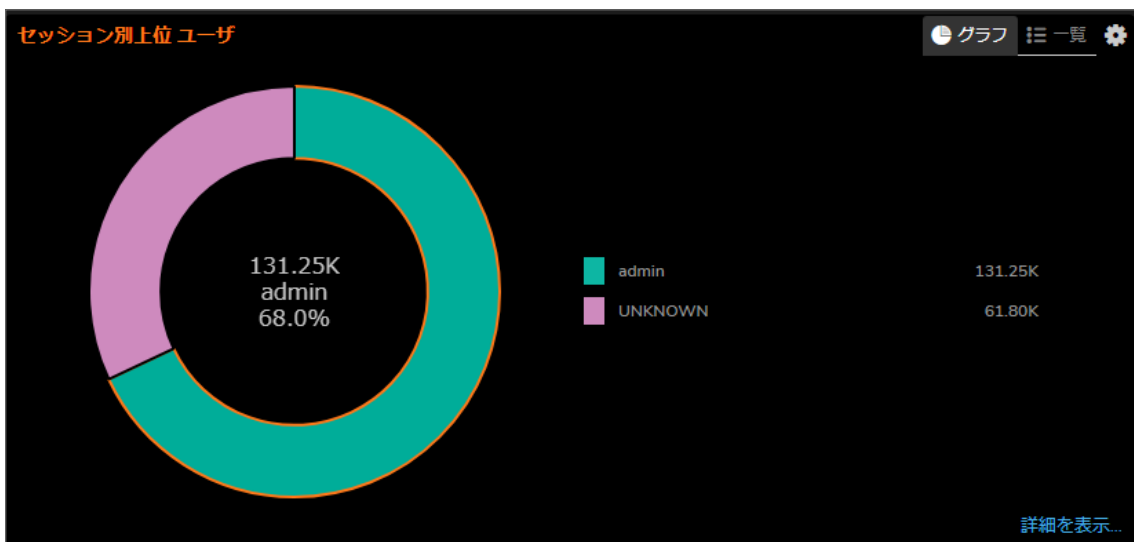
- 遮断
- ウイルス
- スパイウェア
- 侵入
- ボットネット遮断
- 受信バイト数
- 送信バイト数



「監視 | AppFlow > AppFlow 報告 | IP」にあるすべての IP アドレスに関する詳細なレポートを確認するには、「詳細を表示」を選択します。

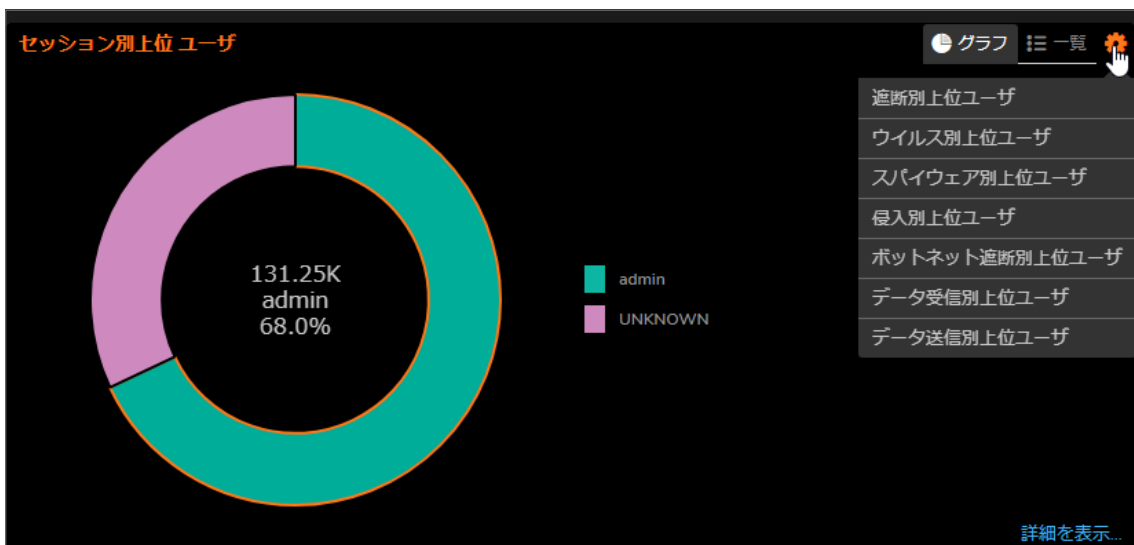
# 上位ユーザ

「セッション別上位ユーザ」レポートは、システムに接続している上位ユーザに関するデータを提供します。



以下の項目別の「上位ユーザ」を含む数種類のオプションでフィルタすることによって、ユーザレベルのトランザクションとアクティビティを追跡できます。

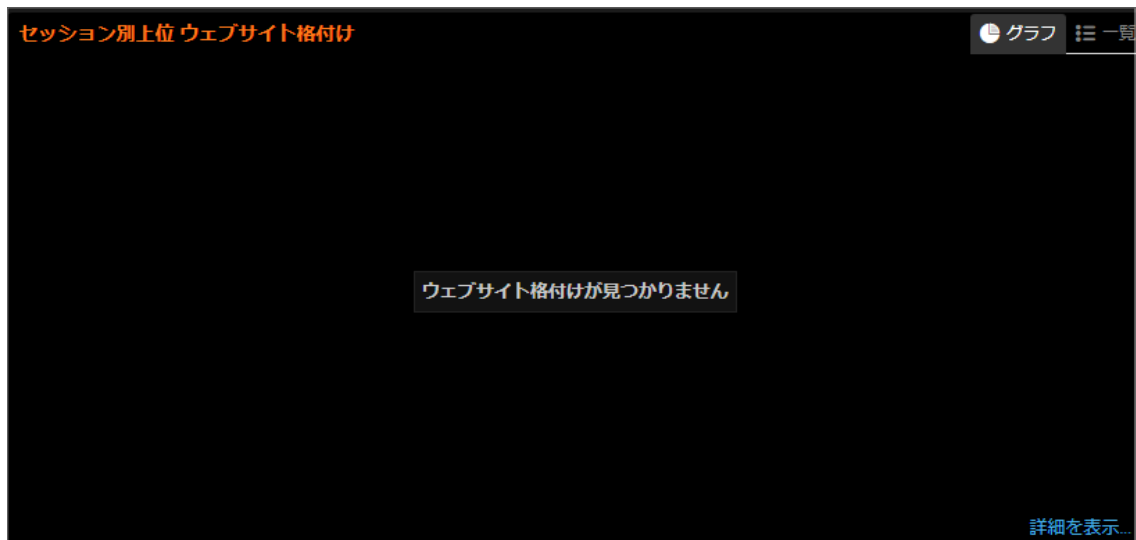
- 遮断
- ウイルス
- スパイウェア
- 侵入
- ボットネット遮断
- 受信バイト数
- 送信バイト数



「監視 | AppFlow > AppFlow 報告 | ユーザ」にあるすべてのユーザに関する詳細なレポートを確認するには、「詳細を表示」を選択します。

# 上位ウェブサイト格付け

「セッション別上位ウェブサイト格付け」レポートは、システムによって処理された URL に関するデータを提供します。



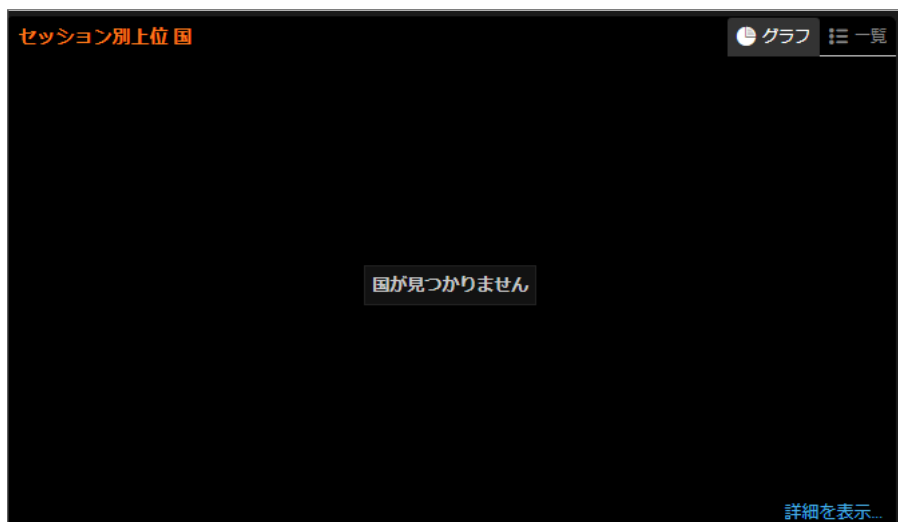
以下の項目別の「上位ウェブサイト格付け」を含む数種類のオプションでフィルタすることによって、URL レベルのトランザクションとアクティビティを追跡できます。

- 個数
- 割合

「監視 | AppFlow > AppFlow 報告 | URL 格付け」にあるすべてのウェブサイト格付けに関する詳細なレポートを確認するには、「詳細を表示」を選択します。

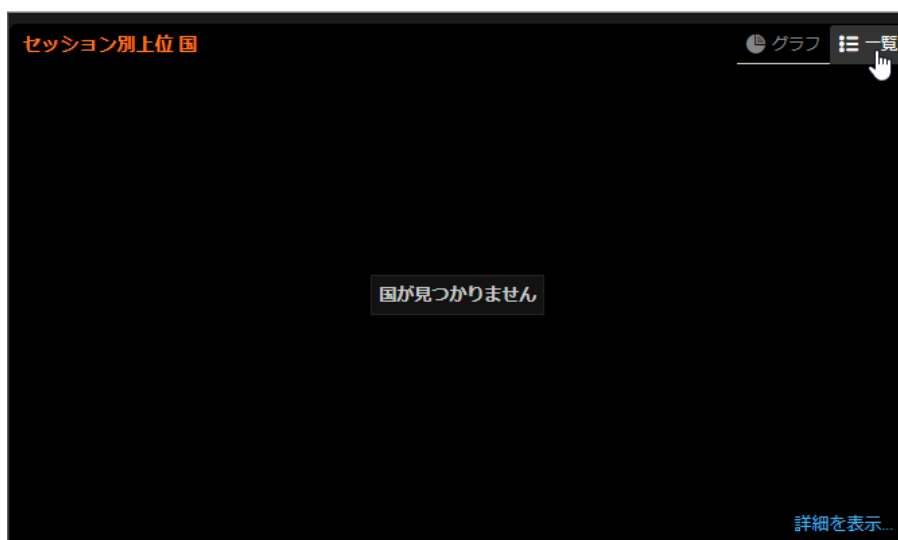
# 上位国

「セッション別上位国」レポートは、システムに接続している国の位置に関するデータを提供します。



以下の項目別の「上位国」を含む数種類のオプションでフィルタすることによって、位置レベルのトランザクションとアクティビティを追跡できます。

- 破棄
- 受信バイト数
- 送信バイト数



「監視 | AppFlow > AppFlow 報告 | 位置」にあるすべての国に関する詳細なレポートを確認するには、「詳細を表示」を選択します。



# 脅威

以下のレポートは、脅威によって影響を受けた接続の数を追跡します。ドロップダウンメニューにリストされている他のオプションでフィルタすることもできます。

トピック:

- [上位ウイルス](#)
- [上位侵入](#)
- [上位スパイウェア](#)
- [上位ボットネット](#)

## 上位ウイルス

「セッション別上位ウイルス」レポートは、システムによって処理されたウイルス脅威に関するデータを提供します。以下の項目別の「上位ウイルス」を含む数種類のオプションでフィルタすることによって、ウイルスレベルのトランザクションとアクティビティを追跡できます。

- 個数
- 割合

「監視 | AppFlow > AppFlow 報告 | ウイルス」にあるすべてのウイルスに関する詳細なレポートを確認するには、「詳細を表示」を選択します。

## 上位侵入

「セッション別上位侵入」レポートは、システムによって処理された侵入に関するデータを提供します。

以下の項目別の「上位侵入」を含む数種類のオプションでフィルタすることによって、侵入レベルのトランザクションとアクティビティを追跡できます。

- 個数
- 割合

「監視 | AppFlow > AppFlow 報告 | 侵入」にあるすべての侵入に関する詳細なレポートを確認するには、「詳細を表示」を選択します。

## 上位スパイウェア

「セッション別上位スパイウェア」レポートは、システムによって処理されたスパイウェア脅威に関するデータを提供します。

以下の項目別の「上位スパイウェア」を含む数種類のオプションでフィルタすることによって、スパイウェアレベルのトランザクションとアクティビティを追跡できます。

- 個数
- 割合

「監視 | AppFlow > AppFlow 報告 | スパイウェア」にあるすべてのスパイウェアに関する詳細なレポートを確認するには、「詳細を表示」を選択します。

## 上位ボット ネット

「遮断ボットネット別上位ボットネット」レポートは、システムに接続しているボットネット脅威に関するデータを提供します。

以下の項目別の「上位ボットネット」を含む数種類のオプションでフィルタすることによって、ボットネットレベルのトラザクションとアクティビティを追跡できます。

- 遮断
- ウイルス
- スパイウェア
- 侵入
- 受信バイト数
- 送信バイト数



「監視 | AppFlow > AppFlow 報告 | IP」にあるすべてのボットネットに関する詳細なレポートを確認するには、「詳細を表示」を選択します。

## パケット フィルタリング

パケット フィルタリングは、システムへのネットワーク アクセスを制御するためのファイアウォール手法です。送受信パケットを監視し、送信元および送信先のインターネット プロトコル (IP) アドレス、プロトコル、ポートに基づいて通過または停止させることができます。パケット フィルタリングは、以下のフィルタのいずれかを使用して強制することができます。

## アクセスルール遮断

「アクセスルール遮断」レポートは、適用するアクセスルールによって遮断された接続の数を追跡します。

## アプリケーションルール遮断

「アプリケーションルール遮断」レポートは、アプリケーションルールによって遮断された接続の数を追跡します。ドロップダウンメニューからオプションを選択できます。

## 遮断

このレポートは、遮断された接続の数を追跡します。

## ボットネット

このレポートは、システム内で検出されたボットネットのアドレスを追跡します。

## 受信バイト数

受信バイト数フィルタは、ホストから受信した合計バイトをレポートします。受信バイト数と送信バイト数を合わせると、サーバとホストコンピュータ間の通信リンク上の総データ転送量になります。

## 送信バイト数

送信バイト数フィルタは、ホストに送信した合計バイトをレポートします。受信バイト数と送信バイト数を合わせると、サーバとホストコンピュータ間の通信リンク上の総データ転送量になります。

## 破棄

「破棄」フィルタは、破棄されたインターフェース上で送信された（「送信」テーブル内）または受信された（「受信」テーブル内）パケットまたはバイトの総数を示します。インターフェースが飽和状態になると、サーバのメカニズムによって破棄されたパケットごとに1回、この数字がインクリメントされます。

## 始動者バイト

「始動者バイト」レポートには、送信元に基づいて接続数が表示されます。ドロップダウンメニューにリストされている接続種別でフィルタすることができます。ドロップダウンメニューから、追加の送信元 IP レポートをタイトルで選択することができます。

## 侵入

「侵入」サマリには、2種類のレポートが含まれます（別々のタブで表示されます）。侵入に対するセッション/接続/始動/応答の数と、統計上の割合です。

## 場所

このレポートには、送信先の国に基づいて接続数が表示されます。ドロップダウンメニューから、追加の送信先 IP レポートをタイトルで選択することができます。

## 応答者バイト

「応答者バイト」レポートには、送信元の IP アドレスに基づいて接続数が表示されます。ドロップダウンメニューにリストされている送信元種別でフィルタすることができます。ドロップダウンメニューから、追加の送信先 IP レポートをタイトルで選択することができます。

## スパイウェア

このレポートは、システム内で検出されたスパイウェアを追跡します。スパイウェアが検出された接続、または遮断されたスパイウェア（名前）でフィルタすることができます。

## ウイルス

このレポートは、システム内で検出されたすべてのウイルスを追跡します。ウイルスが検出された接続、または遮断されたウイルスに基づいてフィルタすることができます。詳細情報はテーブルに表示されます。

## アクセスポイント

SonicWave および SonicPoint AC 機器に対して、「ホーム | ダッシュボード > アクセスポイント」は、表やグラフを使って、インフラに接続しているアクセスポイントに関連したデータを視覚化できます。リアルタイムの状態および状態の履歴を両方とも表示できるほか、個別のクライアントの速度、OS の種類およびホスト名も表示します。また、SonicWave および SonicPoint 機器の状態も表示し、さらに監視と問題の診断を支援する情報も提供します。



### トピック:

- 機能上の制限
- アクセスポイントスナップショット
- リアルタイム帯域幅
- クライアント報告
- リアルタイムクライアント監視
- クライアント報告とクライアント監視フィルタリング

## 機能上の制限

SonicWave および SonicPoint AC 機器の状態は、機器が SonicWallファイアウォールによって管理されている場合にのみ表示されます。ファイアウォールとアクセスポイントの両方が機能している必要があります。そうでない場合、有

効なデータが交換されません。SonicWave アクセス ポイントは、常時、ダッシュボード データの 7 日間の履歴を保持します。ただし、メモリの制限により、SonicPoint AC 機器は再起動されるとすべての履歴データを失います。

## アクセス ポイント スナップショット

「ホーム | ダッシュボード > アクセス ポイント | アクセス ポイント オンライン/オフラインおよびクライアント参加」の「アクセス ポイント スナップショット」セクションには、2 つのグラフが表示されます。右の方で、これらの表を更新する間隔を指定できます。ドロップダウン メニューから分数を選択してください。オプション範囲は 5~10 分です。

## アクセス ポイント オンライン/オフライン

「アクセス ポイント オンライン/オフライン」グラフは、インフラ内のアクセス ポイントの状態を短くまとめて表示します。データはドーナツ グラフで表示されます。オンラインは緑色、オフラインは赤色です。グラフの右側には、アクセス ポイントの数と状態も表示されます。

オンライン ステータスには、利用可能、無効、再起動中、IDS スキャン モードが含まれます。

オフライン ステータスには、無応答および初期化状態が含まれます。

## クライアント 参加

「クライアント参加」グラフは、構成内の個別のアクセス ポイントに関連付けられたクライアントの数を表示します。ユーザ数は棒グラフ形式で表示されます。

## リアルタイム帯域幅

「ホーム | ダッシュボード > アクセス ポイント」の「リアルタイム帯域幅」セクションには、選択されたアクセス ポイントで使用されている帯域幅のグラフが表示されます。

① **補足:** SonicPoint ACe/ACi/N2 および SonicWave 機器だけが、「リアルタイム帯域幅」機能をサポートしています。

SonicOS は、選択されたアクセス ポイントのリアルタイムトラフィックの積み上げグラフを示します。Y 値は、受信および送信の両方の合計トラフィックです。既定では、すべてのアクセス ポイントが表示用に選択されています。

更新間隔を選択するには、グラフのタイトルの近くにあるドロップダウン メニューから更新間隔を選択してください。オプションは、1 分、2 分、5 分、10 分、60 分です。

表示するアクセス ポイントを変更するには、「アクセス ポイント」ドロップダウン メニューに移動して、別の機器を選択してください。グラフは、当該のアクセス ポイントに対するデータに更新されます。

## クライアント 報告

「ホーム | ダッシュボード > アクセス ポイント」の「クライアント報告」セクションには、3 つのグラフが表示されます。「OS 種別」、「無線」、「上位クライアント」です。

- ① | **補足:** SonicPointクライアントレポートSonicWave機能をサポートするのは、ACe / ACi / N2 および 機器のみです。

## OS 種別

OS 種別円グラフには、接続されている Windows クライアント、Macintosh クライアント、Linux クライアント、iPhone、Android などの割合が表示されます。クライアントが HTTP トラフィックを生成していない場合、「不明」と表示されることがあります。

- ① | **補足:** SonicPointOS 種別SonicWave機能をサポートするのは、ACe / ACi / N2 および 機器のみです。

## 無線

クライアント報告は無線チャートも提供します。無線チャートには、2.4GHz 無線と 5GHz 無線に接続されているクライアントの割合が表示されます。

- ① | **補足:** SonicPoint無線SonicWave機能をサポートするのは、ACe / ACi / N2 および 機器のみです。

## 上位クライアント

「上位クライアント」グラフは、誰が一番帯域幅を使用しているかを表示します。「上位」フィールドに移動してドロップダウンメニューから数を選択します。帯域幅使用者のトップ 5、トップ 10、トップ 15、またはトップ 20 を表示できます。上位ユーザについて、送信および受信データの数値が表示されます。

- ① | **補足:** SonicPoint上位クライアントSonicWave機能をサポートするのは、ACe / ACi / N2 および 機器のみです。

## リアルタイム クライアント 監視

「ホーム | ダッシュボード > アクセス ポイント」の「リアルタイム クライアント監視」セクションには、クライアント接続状況の詳細グラフが表示されます。アクセス ポイントを通じて接続している個別のユーザの詳細を提供します。MAC アドレス、ホスト名、OS 種別、受信 (Rx) トラフィック量、および送信 (Tx) トラフィック量が表示できます。

- ① | **補足:** SonicPoint ACe/ACi/N2 および SonicWave 機器だけが、リアルタイム クライアント監視機能をサポートしています。

## クライアント 報告とクライアント 監視フィルタリング

「クライアント報告」セクションと「リアルタイム クライアント監視」セクションの両方で出力をフィルタリングできます。具体的には、「すべて」または特定のアクセス ポイントを「アクセス ポイント」ドロップダウンメニューで選択します。あるいは、「すべて」または特定の SSID を「SSID」ドロップダウンメニューで選択します。

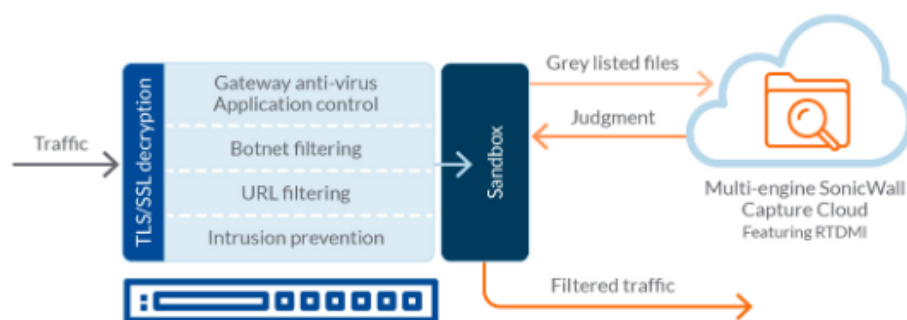
- ① **補足:** SonicPoint ACe / ACi / N2 および SonicWave 機器のみがクライアント詳細フィルタリングをサポートします。



## キャプチャ ATP

「ホーム」表示の「SonicWall キャプチャ ATP (高度脅威防御)」セクションは、疑わしいコードを分析するクラウドベースのネットワーク サンドボックスを提供します。これにより、判定が下るまでゲートウェイでランサムウェア、高度で継続的な脅威 (APT)、ゼロデイ攻撃を発見し、ネットワークへの侵入を阻止することができます。このセクションには、防御のためのバックエンドへのファイル送信に使用されているファームウェアの状況が表示されます。

キャプチャ ATP は、疑わしいコードの動作を分析するため、SonicWall の Real-Time Deep Memory Inspection (RTDMI)、システム全体のエミュレーションおよび仮想化手法などの多層型サンドボックスを提供します。キャプチャ ATP は、トラフィック、疑わしいコード、幅広いサイズおよび種別のファイルをスキャンします。



## キャプチャ ATP のダッシュボード

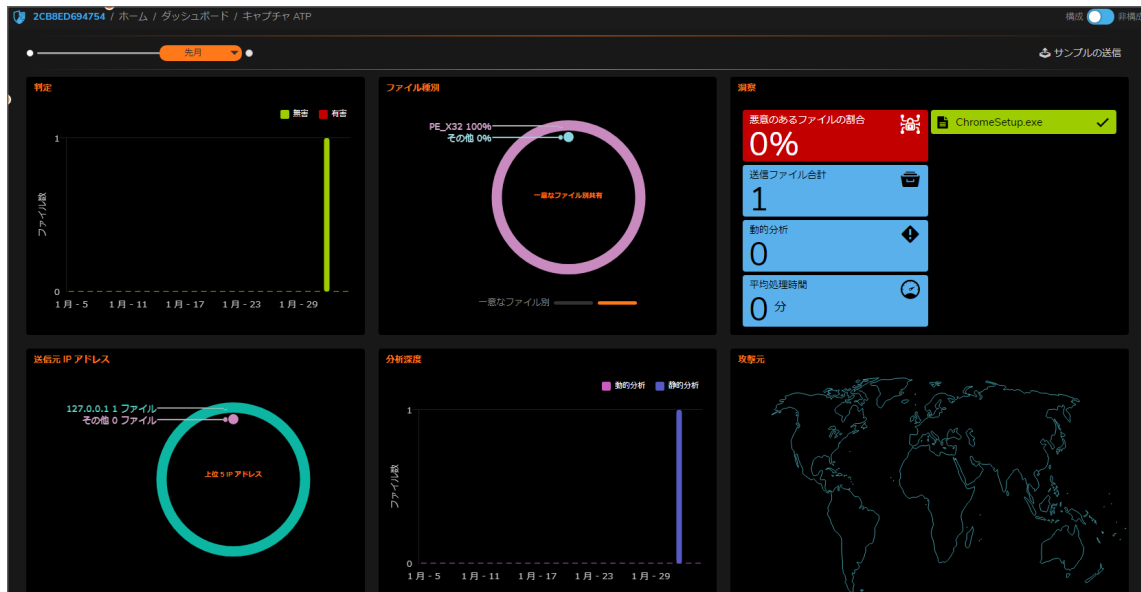
キャプチャ ATP ダッシュボード(「ホーム | ダッシュボード > キャプチャ ATP」)を使用して、スキャンのためにバックエンドに送信されているファイルや遮断されているファイルを1つの場所で確認することができます。青色のボックスはスキャンされたファイルの総数を示し、赤色のボックスは見つかった有害ファイルの総数を示します。ファイルのスキャン期間には、前月、前週、または最新 24 時間を指定できます。

キャプチャ ATP ダッシュボードは、ファイアウォールが作業を行った日付と、スキャンされたファイルの数についての情報も提供します。色付きの棒グラフで、有害ファイルが見つかった割合と日数を示します。

このセクションでは、他のレポートも利用できます。また、「ユーザ定義」ドロップダウンメニューを使用して、カスタマイズされたレポートウィンドウを作成できます。「列選択」ドロップダウンメニューでスキャン対象のファイルにフィルタを追加し、ファイルの特性、ファイル名、ファイルハッシュ、種別、送信者、日付、時間別にリストしてファイルを表示することもできます。キャプチャ ATP は、「ポリシー | キャプチャ ATP > 設定」でも設定できます。

詳細については、『SonicWall 管理サービス キャプチャ ATP 管理ガイド』を参照してください。

キャプチャ ATP はゲートウェイ アンチウイルス (GAV) と同様に、ファイアウォールに対するアドオン セキュリティ サービスであり、システムで有害ファイルを識別するために使用します。このサービスを有効にするには、ライセンス、GAV サービス、クラウド アンチウイルス データベース サービスが必要です。

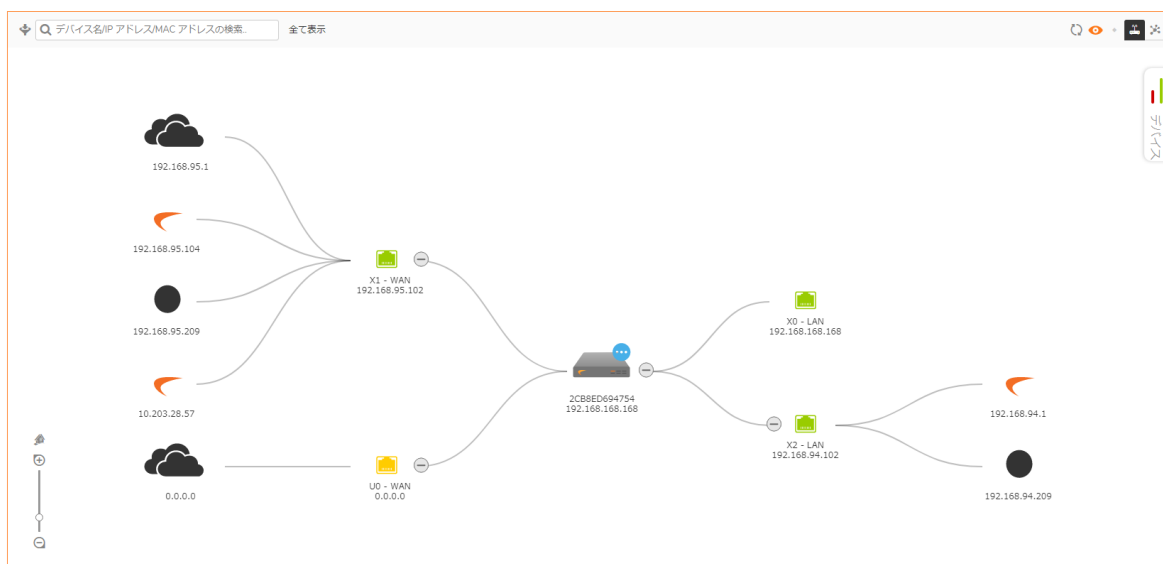


## トポロジ

「ホーム | ダッシュボード > トポロジ」ページで、トポロジ機能を使用してデバイスを管理できます。トポロジは、SonicWall ファイアウォールから無線アクセスポイントまでのネットワークトポロジを表示します。アクセスポイントのリアルタイムの状態を監視できます。コンテキストメニューは、設定オプションも提供します。

この機能により、すべての WAN、LAN、WLAN ゾーンのデバイス間の論理的な関係を表示し、トポロジでデバイスを直接管理できるようになります。

「ホーム | ダッシュボード > トポロジ」ページには、ファイアウォールが認識している接続デバイスとそれらの関係を示す、樹形または網目状の図が表示されます。以下の図と同様なものです。



### トピック:

- [トポロジ表示の管理](#)
- [トポロジ表示でのアクセスポイントの管理](#)

## トポロジ表示の管理

トポロジ表示はシンプルなインターフェースです。表示を最新に維持し、インフラ内の物理機器を変更する手段を提供します。

トポロジ表示内で、個々の機器の詳細情報を得ることもできます。カーソルを機器の上に重ねると、ツールチップがポップアップします。機器の種類によって、名前、IP アドレス、インターフェース、モデルなどの情報を表示します。アクセスポイントに対しては、状況やクライアント数など、追加情報が表示されます。

個々のアクセスポイントは、状況を示すために色分けされています。

- 緑 = オンライン
- 赤 = オフライン
- 黄 = ビジー

## トポロジ表示でのアクセスポイントの管理

トポロジ表示にはコンテキストメニューがあり、その中にはアクセスポイントの管理に使用できる命令があります。

① **補足:** コンテキストメニューはアクセスポイントのみに適用されます。トポロジマップ上の他の機器にはコンテキストメニューはありません。

トピック:

- [アクセスポイントの編集](#)
- [統計の表示](#)
- [アクセスポイントの監視状況](#)
- [アクセスポイントの削除](#)

## アクセスポイントの編集

アクセスポイントをトポロジ表示内で編集するには、以下の手順に従います。

1. 「ホーム | ダッシュボード > トポロジ」に移動します。
2. マウスを編集したいアクセスポイントに重ねます。
3. アクセスポイントを右クリックします。
4. 「このアクセスポイントを編集する」を選択します。
5. 必要に応じて、オブジェクト設定に変更を加えます。
6. 新しい設定を保存するために「OK」をクリックします。

## 統計の表示

アクセスポイントの統計を表示するには、以下の手順に従います。

1. 「ホーム | ダッシュボード > トポロジ」に移動します。
2. マウスを表示したいアクセスポイントに重ねます。
3. アクセスポイントを右クリックします。
4. 「アクセスポイント統計の表示」を選択します。
5. 統計を再表示するには、「再表示」をクリックします。
6. 完了したら「OK」を選択します。

## アクセスポイントの状況の監視

アクセスポイントをトポロジ表示内で監視するには、以下の手順に従います。

1. 「ホーム | ダッシュボード > トポロジ」に移動します。
2. マウスを監視したいアクセスポイントに重ねます。
3. アクセスポイントを右クリックします。
4. 「アクセスポイント監視状況」を選択します。  
アクセスポイント監視は、アクセスポイントの状況を表示します。CPU 使用率、メモリ使用率、受信速度と送信速度を含みます。
5. データを再表示するには、「再表示」をクリックします。
6. アクセスポイントの詳細を表示するには、「詳細アイコン」をクリックします。
7. 完了したら「OK」を選択します。

## アクセスポイントの削除

アクセスポイントをトポロジ表示内で削除するには、以下の手順に従います。

1. 「ホーム | ダッシュボード > トポロジ」に移動します。
2. マウスを削除したいアクセスポイントに重ねます。
3. アクセスポイントを右クリックします。
4. 「アクセスポイントの削除」を選択します。
5. アクセスポイントを削除する場合には確認を、そうでない場合にはキャンセルを行います。

## 法的情報

SonicOS に関する法的情報は、「[ホーム | 法的情報](#)」に記載されています。

本製品のダウンロードおよび使用に適用される条件は、<https://www.sonicwall.com/ja-jp/legal/#tab-id-3> (“契約書”) をご覧ください。本契約書には、貴方 (貴社) が本製品を使用する方法や関連する制限、保証および保証の否認、損害賠償の制限および請求される可能性のある救済措置、監査権などの条項が含まれているため、よくお読みください。本製品をダウンロード、インストール、又は利用することにより、貴方 (貴社) は本契約の条件を承諾しこれに同意します。本契約の条件に同意しない場合は、本製品に対するライセンスがないため、本製品のダウンロード、インストール、又は利用はお控え下さい。

# API

SonicWall API の利用に関する契約は、「[ホーム | API](#)」で確認できます。

SonicOS API をご利用になる前に本契約を熟読して下さい。本 API をダウンロード、インストール、又は利用することにより、貴方（貴社）は本契約の条件を承諾しこれに同意します。[HTTPS://SONICOS-API.SONICWALL.COM](https://sonicos-api.sonicwall.com) にアクセスして、製品の API の該当するバージョンをご覧ください。本契約の条件に同意しない場合は、本 API のダウンロード、インストール、又は利用はお控え下さい。

## SonicWall サポート

有効なメンテナンス契約が付属する SonicWall 製品をご購入になったお客様は、テクニカル サポートを利用できます。

サポート ポータルには、問題を自主的にすばやく解決するために使用できるセルフヘルプ ツールがあり、24 時間 365 日ご利用いただけます。サポート ポータルにアクセスするには、次の URL を開きます。

<https://www.sonicwall.com/ja-jp/support>

サポート ポータルでは、次のことができます。

- ナレッジベースの記事や技術文書を閲覧する。
- 次のサイトでコミュニティフォーラムのディスカッションに参加したり、その内容を閲覧したりする。  
<https://community.sonicwall.com/technology-and-support>
- ビデオ チュートリアルを視聴する。
- <https://mysonicwall.com> にアクセスする。
- SonicWall のプロフェッショナル サービスに関して情報を得る。
- SonicWall サポート サービスおよび保証に関する情報を確認する。
- トレーニングや認定プログラムに登録する。
- テクニカル サポートやカスタマー サービスを要求する。

SonicWall サポートに連絡するには、次の URL にアクセスします。 <https://www.sonicwall.com/ja-jp/support/contact-support>



# このドキュメントについて

- ① | **補足:** メモアイコンは、補足情報があることを示しています。
- ① | **重要:** 重要アイコンは、補足情報があることを示しています。
- ① | **ヒント:** ヒントアイコンは、参考になる情報があることを示しています。
- △ | **注意:** 注意アイコンは、手順に従わないとハードウェアの破損やデータの消失が生じる恐れがあることを示しています。
- △ | **警告:** 警告アイコンは、物的損害、人身傷害、または死亡事故につながるおそれがあることを示します。

SonicOS ダッシュボード 管理ガイド 目的: 対象: TZ シリーズ

更新日 - 2021 年 3 月

ソフトウェア バージョン - 7

232-005436-10 Rev B

Copyright © 2021 SonicWall Inc. All rights reserved.

本文書の情報は SonicWall およびその関連会社の製品に関して提供されています。明示的または暗示的、禁反言にかかわらず、知的財産権に対するいかなるライセンスも、本文書または製品の販売に関して付与されないものとします。本製品のライセンス契約で定義される契約条件で明示的に規定される場合を除き、SONICWALL および/またはその関連会社は一切の責任を負わず、商品性、特定目的への適合性、あるいは権利を侵害しないことの暗示的な保証を含む(ただしこれに限定されない)、製品に関する明示的、暗示的、または法定的な責任を放棄します。いかなる場合においても、SONICWALL および/またはその関連会社が事前にこのような損害の可能性を認識していた場合でも、SONICWALL および/またはその関連会社は、本文書の使用または使用できないことから生じる、直接的、間接的、結果的、懲罰的、特殊的、または付随的な損害(利益の損失、事業の中断、または情報の損失を含むが、これに限定されない)について一切の責任を負わないものとします。SonicWall および/またはその関連会社は、本書の内容に関する正確性または完全性についていかなる表明または保証も行いません。また、事前の通知なく、いつでも仕様および製品説明を変更する権利を留保し、本書に記載されている情報を更新する義務を負わないものとします。

詳細については、次のサイトを参照してください。 <https://www.sonicwall.com/ja-jp/legal>

## エンドユーザ製品契約

SonicWall エンドユーザ製品契約を参照する場合は、以下に移動してください。 <https://www.sonicwall.com/ja-jp/legal>

## オープンソースコード

SonicWall Inc. では、該当する場合は、GPL、LGPL、AGPL のような制限付きライセンスによるオープンソースコードについて、コンピュータで読み取り可能なコピーをライセンス要件に従って提供できます。コンピュータで読み取り可能なコピーを入手するには、“SonicWall Inc.”を受取人とする 25.00 米ドルの支払保証小切手または郵便為替と共に、書面による要求を以下の宛先までお送りください。

General Public License Source Code Request  
Attn: Jennifer Anderson  
1033 McCarthy Blvd  
Milpitas, CA 95035